

白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金実績報告書

令和 3 年 3 月 5 日

(あて先)

白岡市長 藤井 栄一郎 様

団 体 名 筑後様まつり実行委員会

会長

代表者住所 白岡市野牛

電 話 番 号

令和2年6月22日付け地第61-2号で補助金の交付決定通知を受けた白岡市協働のまちづくりモデル事業が完了したので、白岡市補助金等の交付手続等に関する規則第15条の規定により、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 補助金交付決定額 金 100,000 円

2 モデル事業の成果

事 業 名	筑後様まつり
事業費総額	154,753円
事業期間	令和 2 年 10 月 4 日(日) から 令和 3 年 3 月 5 日(金) まで
実施場所	白岡市 野牛 観福寺
参加者数	20人
事業内容及 び事業効果	別紙にて

次ページにもご記入をお願いします。



3 収 支 決 算

(1) 収入の部

項 目	決算額 (円)	内訳 (算出の明細)
白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金	100,000	別紙にて
合 計		

(2) 支出の部

項 目	決算額 (円)	内訳 (算出の明細)
		別紙にて
合 計 (うち対象外経費の額)	()	

4 添付書類

領収書の写し
事業実施写真
事業の成果品

講演、講義等会員以外の参加者を募り実施した事業においては、その参加者アンケートの写し及び参加者名簿の写し
その他実施した事業の内容がわかるもの

5 備 考

2 モデル事業の成果

(1) 令和2年度 筑後様まつりの開催について

新型コロナウイルスの影響により、令和2年度においては筑後様まつりのイベント及び実行委員会の開催ができなかった。緊急事態宣言が解除され、感染症の拡大が落ち着いた時期を見計らい、令和3年の秋頃に令和3年度筑後様まつりの開催を予定している。令和2年度は補助金を活用して備品の購入を行い、令和3年度筑後様まつり開催に向けた準備を進める事ができた。

(2) 筑後様まつりの事業内容

筑後様まつりは江戸時代の学者「新井白石」にちなんで開催されるお祭り。昭和10年代まで地域の方々の手によって開催され、多くの子供や大人に親しまれていたが、時代の変遷とともに途絶えてしまった。平成30年に筑後様まつりを新しい形で復活し、多くの方々の参加を得る事ができた。このお祭りを通して白岡市に縁の深い新井白石公や地域の歴史を知って頂くとともに、人と人の繋がりをつくり、地域活性化を目指していきたいと考えている。

(3) 筑後様まつりの事業効果

- ・ 地域文化の継承と文化を通じた地域交流の推進を図る。
- ・ 人と人の繋がりをつくり、地域活性化に貢献する。
- ・ 子供たちに地域文化・歴史に親しんでもらい、更なる学びのきっかけを提供する。
- ・ 子供たちに自分たちが住んでいる地域に興味を持ってもらい、郷土愛の醸成を育む。

3 収支決算

(1) 収入の部

項目	決算額 (円)	内訳 (算出の明細)
白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金	100,000	
前回繰越金	54,753	
合計	154,753	

(2) 支出の部

項目	決算額 (円)	内訳 (算出の明細)
事業企画費	120,120	備品 (法被)
次回積立金	34,633	
合計	154,753	
(うち対象外経費の額)	(0)	